

令和元年12月13日(金) No.443

からだを鍛え 心を磨く いつも仲間とともに 夢のある学校



里中だより

川口市立里中学校

川口市里621番地

TEL 048-282-5708

さわやか相談室 284-1010

1年213名 2年176名 3年179名

<http://www.sato-chu.com/>

みんながスマホ、みんながイヤホン？

校長 高田 晶子

寒がりな私は「今年は暖冬です」の予報に喜んでいますが、皆さんはいかがでしょう？ それでも、毎朝の空気の冷たさについて背中を丸くして出勤してしまい、校務員さんが元気に落ち葉の掃き掃除をしてくれる姿を見て、「さあ、頑張ろう。」と気持ちが引き締まる思いをしています。



先日電車で移動中、ふと数年前のことを思い出しました。5年ほど前は、朝の車内は、新聞を広げる人がいたり、読書をしている人がいたり、居眠りする人も多くいました。その光景が変わったなあと感じたのです。携帯電話からスマホが増えてきて本や新聞を読む人がほとんどいなくなり、居眠りする人も減りました。今では、スマホにワイヤレスイヤホンの人がほとんどです。イヤホンもコードレスなので外見はすっきりしたスタイルです。数年の間にみんながスマホ、みんながイヤホン、みんながデジタルになり、みんなが使っていると、つい自分もという気持ちになる光景でした。

以前、「江戸しぐさ」の記事を読んだときに、時代の流れの変容が書かれていました。「車内での過ごし方は、会話がなくなり、本を読んだり、個の過ごし方をする人が多くなり、他人とのコミュニケーションをとらなくなってきた。」と書かれているのを覚えています。その時は、公衆の場で他の人の迷惑にならないような過ごし方を行っているのだと思っていました。しかし、そのころから、現代人のコミュニケーション不足の問題が目につくようになってきたのです。

公衆の場で、音は消され、自分の世界で活動がなされるようになり、日常の社会生活のなかで身に着けていたルールやマナーが、わざわざ場を設けないと学べなくなってしまうのではないかという危機感を感じます。それまでは、公衆の場での会話の仕方や行動の仕方は、いつのまにか身につけることができる場があったのですが。出かけたこの日に、私は電車の中で2回よろけてしまって、近くの人足にぶつかってしまいました。「すみません」「ごめんなさい」と言ったのですが、2回の場面とも、うんともすんとも言ってもらえず、聞こえなかったのかしら、怒っているのかしらと気をもみました。その方々は、耳にワイヤレスイヤホンがついていたので仕方なかったのでしょうか。

身近な社会生活の中でも似たようなことはたくさんあります。自転車走行中のイヤホン禁止もそうだと思います。禁止にしないと安全が保たれない生活から自分で感じて気付けられる生活に戻したのですが、難しいことなのでしょうか？これがスマホ社会の産物なのでしょうか？

いろいろと考えながら令和元年度を振り返りました。今年も里中学校の教育活動にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。来年もよろしくお願ひいたします。よいお年をお迎えください。